

神奈川区の生涯学習講座

～区民企画型講座～



神奈川区地域振興課では、区内在住者による「運営委員会」が講座を企画・運営する「区民企画型講座」を行っています。これを『生涯学級』と呼んでいます。

●区民企画型講座の実施形態は

- ・神奈川区内在住者を代表者として、運営委員会を組織します。
- ・区が運営委員会に補助金を支払い、その補助金と参加費をもとに運営委員会が講座を企画、実施します。
- ・開催は、1回2時間程度の講座を3～5回、連続講座で実施します。また、開催場所は、神奈川区役所・神奈川区内の地区センターなどの公共施設を利用します。

●生涯学習講座の実施目的は

- ・受講者が、社会や地域の課題を見つけ、解決に向けさまざまな課題に自主的に取り組み、学習する場を提供すること
 - ・受講者が、学んだことを活かして、講座終了後も自主グループの結成や、地域づくりに参加し活躍する人材となっていくこと
 - ・区民である運営委員が企画・運営を担うことで、地域のニーズに合った講座が開催されること
 - ・運営委員が講座の企画・運営方法を学びながら仲間づくりをし、最終的には地域づくりに自主的に取り組んで活動していくこと
- これらを期待しています。運営委員会での話し合いは、楽しみながらも、これらの実施目的を意識して取り組んでください。

●講座のテーマは

講座は、受講者・運営委員ともに、楽しみながらも、関心を広げ知識を深めていただくことが重要です。そのためにも講座のテーマは、次のようなものを設定しましょう。

- ・よりよい地域づくり、住みやすいまちづくりを目指すもの
- ・市民生活や環境の改善を推進するもの

例1：地域の子どもの健康に育てるために地域の教育力をつける

例2：区の歴史や地理を知り『わがまち、神奈川』に愛着をもつ

例3：地域における国際問題、環境問題について考える

例4：豊かな老後を考える など

* 営利を目的とすること、特定の政党の利害に関すること、特定の宗教を支持すること 及び 公益を害するおそれがあることなどの内容は除きます。

●実際の学級活動は

- 1 講座を行うことによる効果を考え、テーマやプログラムの企画を行います。
- 2 それに基づいて広報活動（受講生の募集）をします。
- 3 講座の準備、実施など実際の運営を行います。
- 4 こうした運営委員による活動に対し、社会教育主事（主事補）、社会教育指導員、支援センター職員など、区の職員が必要に応じて助言や相談を行っています。

問合せ：地域振興課 生涯学習担当

TEL： 411-7093 FAX： 323-2502

Email： kg-gakyyu@city.yokohama.lg.jp

おやまなび PLUS 運営委員会

『おやまなび PLUS』の前身の『おやまなび』は、「親の学び」「子育て中の親のナビゲーション」という意味を込めて愛称をつけました。より一層、子育て中の悩みを相談し合える仲間づくりや学びを通じて、今よりもっと笑顔で育児に向き合えることを目指しています。

●生涯学級運営委員 6名

●区民企画型講座（保育付き）全5回連続講座 実施期間 R. 7. 10. 20～R. 7. 11. 17



R7神奈川区生涯学級 5回連続講座

チアアップ

~ひとむすび~

忙しい毎日だからこそ 自分時間を♡

自分を、相手を、地域を知って、
人とのつながりを育む。

みんなで“ゆるっと”学びませんか？
はじめの一步をお手伝いします♪



01

10月20日（月）10時～12時

親子で育むこころのチカラ

親子の自己肯定感UP講座 全力肯定Labo主催 上岡 未来

02

10月27日（月）10時～12時

子育てコーチング～優位感覚～

一般社団法人シーズグロースコーチング代表理事 橋口 奈生

03

11月 4日（火）10時～12時

五感で楽しむ野菜の魅力

はまふうどコンシェルジュ 木村 滋子

04

11月10日（月）10時～12時

はじめてのスポーツリズムトレーニング

スポーツリズムトレーニングアドバンスディフューザー 天川 志帆

05

11月17日（月）10時～12時

みんなで振り返り～チアアップカフェ～

神奈川区生涯学級運営委員会 おやまなびPLUS

場所

神奈川地区センター
神之木地区センター
神奈川区役所

対象

神奈川区在住の
子育て中のパパ・ママ25名
※申込多数の場合 抽選

参加料

1,000円／全5回
※うち200円は第5回のお茶代

10月5日（日）

申込締切

保育料

500円／1歳以上
※0歳は同室受講のため
保育料はかかりません



主催：神奈川区生涯学級運営委員会 おやまなびPLUS

共催：神奈川区役所 地域振興課

協力：保育ボランティア こぼし

《お問い合わせ》

神奈川区役所地域振興課 生涯学習担当 池田・中村

☎045-411-7093 ✉kg-gakyuu@city.yokohama.lg.jp

R7神奈川県生涯学級 5回連続講座

チアアップ

～ひとむすび～

講座概要

講師紹介



01 親子で育むこころのチカラ

「子どもを想うほど、自分に厳しくなる」そんなママへ。
心が軽くなる感情とのつきあい方や、親子で自分を大切にできるようになる
心の整え方のヒントをお伝えします。

親子の自己肯定感UP講座 全力肯定Labo主催 上岡 未来

子どもが可愛く思えない・大声で怒ってしまう「母親失格」な自分を変えるためにモンテッソーリ・知育など子育てを学ぶ。現在は気持ちの通い合う親子関係を築く感情教育講座を開講。140名以上在籍。SNS総フォロワー3.5万人。子育て電子書籍Amazon31部門1位。



02 子育てコーチング ～優位感覚～

家族の特性を知ることで、より良い関係を築き、子どもの可能性を伸ばす
お手伝いをします。

一般社団法人シーズグロースコーチング 代表理事 橋口 奈生

子ども達にピアノを教えながら、単に教えるのではなく、強みを引き出すコーチング技術を学ぶ。そこからプロコーチングとして独立し、現在は教育機関専門のコーチとして、保育園・幼稚園・学校・家庭でのコーチングを伝える仕事をしています。



03 五感で楽しむ野菜の魅力

地域の野菜・果物を知り、家族のこころと身体の健康を学びます。
「何を食べるか」よりも「どう食べるか」にスポットを当てて、
みんなで美味しく楽しめる“食”を考えましょう♪

はまふうどコンシェルジュ 木村 滋子

「料理とこころの健康」をテーマに、2018年博士（心身健康科学）取得。こころと身体の健康のためには、楽しく作って、美味しく食べるのが一番！きつと作りたくなる「簡単」「ヘルシー」「美味しい」レシピをご提案します。7年の欧米生活と、30カ国以上の食べ歩き経験あり。



04 はじめてのスポーツリズムトレーニング

「リズムを変える。すべてが変わる。」
音楽に合わせてジャンプ♪ 夢中になって、ストレス解消！
脳トレにもつながる新しいスポーツに、みんなで挑戦しませんか？

一般社団法人スポーツリズムトレーニング協会 アドバンスドディフューザー 天川 志帆

子どもから大人まで「リズムで楽しく動ける身体づくり」をサポートしています。
保育園・小学校・地域イベントなど、幅広い年代に向けて活動中。

05 みんなで振り返り ～チアアップカフェ～

カフェのようなリラックスした雰囲気の中で、全講座の振り返りをします。自由に
意見を交わしてお互いの理解を深め、新たな気づきやアイデアをシェアしましょう！

主催：神奈川県生涯学級運営委員会 おやまなびPLUS より

区のサポートのもと、お互いに子どもを見守りながら神奈川区的パパ・ママのために講座を企画しています。同じ思いをもつ仲間がいたことで 私たち自身も救われたように、慣れない育児や新しい環境で頑張るパパ・ママを元気づける給水所になりたい、そして、ここからまた笑顔で走り出せるようにアシストしたいという思いで、活動しています。

メンバーは皆さんと同じように神奈川県で子育てをするママたちです。仲間も募集中です♪



第1回 【親子ではぐくむこころのチカラ】

❖講 師:親子の自己肯定感UP講座 全力肯定Labo主催 上岡 未来さん

❖会 場:神奈川地区センター 中小会議室 ❖保育会場:同和室

❖受講生:17名 運営委員:6名 合計23名 ❖保 育:11名 同室保育6名 合計17名



【講座の内容】

初回のため、集合してすぐは受講者が緊張している様子だったが、同じ子育ての経験者として自らの経験を元に話す講師の話しぶりで徐々に場が温まった。

マミーギルトの説明では、受講者の多くが頷いており、同じように悩んでいると感じ取ることができた。説明からワークにスムーズに入る構成になっていたのも、説明で聞いて分かった気だった「自分を大切にすることの大切さ」について、ワークを通して理解を深めることができた。ワーク①では自分がどのように物事を見ているのか、ワーク②では自分が自分にどのように声をかけているのかについて気づききっかけとなった。一見、「自分自身を最優先にする」と聞くと、子どもを後回しにすると捉えがちだが、この講座を聞いて、自分が満たされることが子どもの幸せにつながると考えることができるようになった。ワーク④で自分の満たし方を宣言することで、マミーギルトを手放す第一歩を踏み出せたと感じた。

【受講生の声】

- ・自分が満たされないと子どもに分けてあげられないシャンパンタワーの法則がとても印象に残りました。(心に響きました！)
- ・できた方に目を向ける習慣。特に夫にはやらない事しか言わない、考えない思考になっていたのを改善しようと思いました。
- ・自分のことは、いつも後回しでかつイライラにつながることも多くあるため、まずは自分と向き合いたいと思います。
- ・日々子育てする中で座って誰かの話を聞くことがないので、このような機会があって良かったです。

【記録:おやまなびPLUS運営委員 白岩】

第2回 【子育てコーチング～優位感覚～】

❖講師:一般社団法人シーズグロースコーチング 代表理事 橋口 奈生 さん

❖会場:神奈川地区センター中小会議室

❖保育会場:同和室

❖受講生:19名 運営委員:5名 合計24名

❖保 育:12名 同室保育:6名 合計18名



【講座の内容】

講師が自己紹介で“コーチングとの出会い”を話し始めるとすぐに笑い声が聞こえはじめ、場の空気も温かく柔らかな雰囲気になった。人は言葉よりエネルギーのやり取りが重要であり、その為には自己開示が大切と聞いた後での自己紹介は変な緊張もなく自然なやり取りが出来、その後のグループ内のシェアにも良い影響を与えていたように感じた。

優位感覚とはコーチングとNLPの中で学べるもので、それだけを抜粋した本などは無く、橋口先生からしか聞くことが出来ない貴重なお話だった。

優位感覚は聴覚・言語感覚・体感覚・視覚があり自分にはどの傾向があるのかをワークや具体例などを通して深めていった。シェアと質問の時間を細かくとってくださったので、参加者が積極的に質問もしていて最後まで集中して講座を受けていた。子どもへの接し方にも役立つ話が多く、さっそく子どもを観察して日常に取り入れていきたいと思いました。

【受講生の声】

- ・目標が「家庭円満」だったので、まずは、家族観察をして、それぞれにあったアプローチをしていきたいです。
- ・子どもをよく観察しその子に合った関わりを見つけていきたいそれを楽しみたいと思いました。
- ・優位感覚の違いを頭に入れて、普段の生活で考えの違いがあっても感情的にならず冷静に過ごしたいと思います。
- ・とても面白かったです。今回学んだことを活かして、子どもの感覚を伸ばしてあげたいです。
- ・とても楽しくてあっという間でした。他の人の話を聞くことで、より理解できた気がします。
- ・新しい気づきや考えるきっかけをたくさん頂きました。ありがとうございました。

【記録:おやまなびPLUS運営委員 池上】

第3回 【五感で楽しむ野菜の魅力】

❖講 師:はまふうどコンシェルジュ 木村 滋子 さん

❖会 場: 神奈川地区センター 中小会議室 ❖保育会場:同 和室

❖受講生:13名 運営委員:5名 合計18名 ❖保 育:10名 同室保育:7名 合計17名



【講座の内容】

3回目の講座であり、開始直後から参加者はリラックスした様子。講師から、自らの管理栄養士等の経歴をはじめ、一人の母として子供の食事に関わってきたエピソードを話していただいたことで、講師の人柄を身近に感じながら講座をスタートすることができた。

アイスブレイクのクイズの回答がその後の講座内容に繋がっていて、野菜を食べる以外にも様々な楽しみ方があること、コンビニで買ってきたものをお皿に並べるだけでも一つの料理だと話していただいたことで、講師からの「楽しむことが一番」というメッセージを受け取ることができた。試食等の時間では、調理の手軽さだけではなく、作る工程・盛り付け・味を体験し、参加者で感想を交わすことで、「五感で愉しむ」ということを実感することができた。

本講座を通じて、地元の野菜・果物をもっと知りたいと思うと同時に、地元への愛着や、もっと肩の力を抜いて子供と一緒に食を楽しもうと感じた。

【受講生の声】

- ・「食べることは5感すべてを使うこと」だということ、作りたくなるものを食べることが大事。
- ・食育について、子どもが食べないとすごく残念な気持ちになったのですが、楽しく食べたいものを食べればOK！！と気楽な気持ちで子どもと一緒に楽しくごはんを食べたいと思いました。
- ・「作ってみたいくなる！」レシピに感動！早速子どもたちと作ってみます。
- ・困っていた子どものおやつレパートリーが増えたので、作ってあげたいと思いました。
- ・横浜野菜を見つけたら買ってみたい。子どもにも五感を使って食べてもらおうと思います。

【記録:おやまなびPLUS運営委員 大平】

第4回 【 はじめてのスポーツリズムトレーニング 】

- ❖講 師:スポーツリズムトレーニング アドバンスディフューザー 天川 志帆 さん
❖会 場:神之木地区センター レクリエーションホール ❖保育会場:同 和室
❖受講生:14名 運営委員:5名 合計19名 ❖保 育:10名 同室保育:9名 合計19名



【講座の内容】

ダンスが苦手なので、最初はついていけないか心配でした。しかし先生が簡単なところから進めて下さり、楽しくムリなく参加できました。ダンスではなく、リズムトレーニングの良さを体感できました。開始前や休憩中も先生は練習をする姿が見られ、和やかな中にも真剣さもある講座になりました。

自然に手拍子や声掛けなどが始まり、グループの一体感、最後は、参加者全員の一体感を全員で共有できました。程よく息も上がり、久しぶりに気持ちの良い汗をかきました。最後に参加者からのリクエストで先生がズンバを披露して下さい、盛り上がって講座が終了しました。セクシーで、しなやかでキレもあって惚れ惚れしてしまいました。また、参加者側からの声掛けてで、最後の盛り上げが行われたことが、とても嬉しく感じました。

【受講生の声】

- ・みんなでコミュニケーションを取りながら体を動かして楽しかったです！
- ・ダンスは苦手で、できるか不安でしたがダンスよりもリズムを聞いて皆と一緒に最後は一体感もあり、とても楽しい時間でした。とても良い汗をかきました。今日は、ありがとうございました。
- ・久しぶりに体を動かして、とてもリフレッシュができました。今後も定期的に運動する習慣をつけたいと思いました。
- ・産後、体を動かす機会がほとんどなかったためとても楽しく参加することができました。ありがとうございました。

【記録:おやまなびPLUS運営委員 吉田】

第5回 【みんなで振り返り～チアアップ カフェ～】

❖進 行:神川区生涯学級運営委員会 おやまなびPLUS

❖会 場:神川区役所B1階機能訓練室・研究室

❖保育会場:2階中会議室

❖受講生:15名 運営委員:5名 合計20名 ❖保 育:10名 同室保育:8名 合計18名



【講座の内容】

今回のワールドカフェは、お菓子や音楽が用意され、終始リラックスしたあたたかい雰囲気の中で進化した。参加者はこれまでの講座を振り返りながら、想造紙に自由に書き込みつつ活発に意見を交わしていた。「〇〇後の理想の私は」では、一人ひとりが抱く理想の姿を共有し合い、曖昧だった思いが言語化されていく様子が印象的だった。また、理想を実現するために今日からできる行動についても前向きな意見が多く、日常に取り入れやすい工夫が自然と生まれていた。参加者同士が互いを尊重しあい安心して気持ちを表現できていたことが、場の一体感につながったと感じた。

【受講生の声】

- ・皆とじっくり振り返り、考えを共有できて良かったです！親としての不安、喜びを話せて、嬉しい時間になりました！
- ・参加者の方と交流する時間がたっぷりあって、たくさんおしゃべりできて楽しかったです！！
- ・講座中に話していない方とも話せたのがとても良かったです。毎日子どもにLOVEを伝えるためにタイミングを決めていきたいと思います。
- ・〇日後は？理想の自分は？と日頃はまったく考えない未来を思いめぐらす時間がありがたかったかなと思いました。
- ・皆と意見交換する際に、全員積極的でした。子育て中のママさん同士、勇気をもらえました。

【記録:おやまなびPLUS運営委員 高橋】

エコエコかながわ 運営委員会

環境問題って何だろう。そんな小さな疑問が現代社会がかかえる課題の解決に貢献できる第一歩となるのです。

私たち「エコエコかながわ」は自然と人間・共存・調和に視点を置き、豊かな環境づくりに活動の輪を広げていきます。

さあ、みなさん！一緒に主役となって活躍できるステージにあがりましょう。

●全4回連続講座「身近な企業・環境を知りかるとづくりに活かそう！」

実施期間 R7. 11. 28～R8. 2. 20

受講者
募集

令和7年度 神奈川区生涯学級 連続講座

神奈川区生涯学級運営委員会
エコエコかながわ

身近な企業・ 環境を知り かるたづくりに 活かそう！



自分たちが住むまちのことを学びながら地域とのつながりを深めてみませんか。
講座を通じて「かながわ区版環境かるた」にできそうなことを一緒に考えてみましょう。

連続講座 全 4 回 + 交流会

毎月1回 10:00 - 12:00

場所 神奈川区役所

対象 神奈川区在住・在勤・在学で
全講座に参加できる方 15名
※申込多数の場合 抽選

参加料 500円
※うち200円は第4回のお茶代
※保育料無料（0歳児は同室保育）
※第3回工場見学、交流会は保育なし

申込 右記QRコードから
お申し込み下さい。



11月13日（木）締切

※11月21日（金）までに結果が届かない場合は
問合せ先までご連絡下さい。

主催：エコエコかながわ
共催：神奈川区役所 地域振興課
協力：保育ボランティアこぶし

問合せ先：神奈川区役所地域振興課 生涯学習担当 池田・中村

☎ 045-411-7093 ✉ kg-gakyuu@city.yokohama.lg.jp

第1回 11月28日（金）

作って、飲んで、エコを知る！
コーヒーだからできること！

三本珈琲株式会社 正木 陽子

第2回 12月19日（金）

環境への取り組みと
カードゲーム体験

大川印刷株式会社 梶原 緑

第3回 1月30日（金）

工場見学

（株）Jバイオフーズリサイクル横浜工場

第4回 2月20日（金）

かるたでつながろう！かながわ区

エコエコかながわ運営委員

交流会 2月27日（金）

「かながわ区版環境かるた」づくりで
やってみたいことを考えます。

令和7年度 神奈川区生涯学級 連続講座

身近な企業・環境を知り かるたづくりに活かそう！

講座概要
講師紹介



第1回 作って、飲んで、エコを知る！コーヒーだからできること！

「もったいない」コーヒー豆を使用したブレンド体験の
グループワークでSDGsを体感します。珈琲の試飲あり！

三本珈琲株式会社サステナビリティ推進室室長 正木 陽子

コーヒーを通じた環境や食品ロス削減に取り組むほか「SDGsセミナー」を全国各地で開催。
令和3年度食品ロス削減推進大賞審査委員会委員長賞他、受賞。
スローガンは「持続可能な世界を、一粒のコーヒーから。」



第2回 環境への取り組みとカードゲーム体験

環境への取り組み紹介（かるたの紹介）＋カードゲームの
ワークショップで街の社会課題解決にチャレンジします。

大川印刷株式会社SWAMPERS(スワンパーズ) リーダー 梶原 緑

ボランティア活動や社会課題解決にむけて自身のアイデアをフル活用して活動中。
毎月第3金曜日に映画を通じた交流会を大川印刷スタジオ/with GREEN PRINTINGで開催。
神奈川県湘南国際村めぐりの森植樹祭実行委員、NPO法人Silva監事



第3回 工場見学（株）Jバイオフードリサイクル横浜工場

（株）Jバイオフードリサイクル横浜工場にて、食品廃棄物の
リサイクルやバイオマス発電の工場現場を実際に見学します。

※安全上の理由からお子さんの同伴は不可とします。



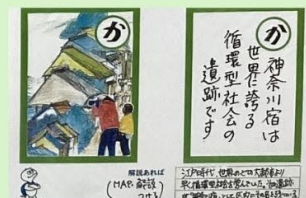
第4回 かるたでつながろう！かながわ区

これまでの講座を振り返り、「かながわ区版環境かるた」づくり
に向けてアイデアを一緒に考えます。

カフェのようなリラックスした雰囲気のなかで、自由に意見を交わして
お互いの理解を深め、新たな気づきやアイデアをシェアしましょう。

主催：神奈川区生涯学級運営委員会 **エコエコかながわ**

環境問題について、自分たちの住むまちで、個人でも出来ることから地域循環型
社会を目指して昨年発足しました。環境問題に取り組む人や企業、地域から学ん
だことを「かながわ区版環境かるた」として形にする活動をしています。幅広い
世代のメンバー構成で和やかな雰囲気です。一緒にかるた作りをしてくれる方や
エコ、リサイクルをはじめ環境問題に興味ある方、参加をお待ちしています！



7月のミニ展示会より

【第1回】 作って、飲んで、エコを知る！コーヒーだからできること！

- ❖ 講 師：三本珈琲株式会社サステナビリティ推進室長 正木 陽子さん
- ❖ 会 場：神奈川区役所 4 階第 1 会議室
- ❖ 受講生：3名 運営委員：6名 オブザーバー：2名 合計11名



【講座の内容】

講座名「作って、飲んで、エコを知る！コーヒーだから出来ること！」を体現した内容でした。テーブルごとにブレンドする豆には製造過程でどうしても出てしまう端数品の豆を使ったり、提供して下った焼き菓子には焙煎時に出るシルバースキンを活用するなど、コーヒー製造会社の三本さんから私たち参加者へ「コーヒーだから出来ること！」の実践を楽しみつつ伝えていただいた講習でした。

「食品ロスが気候変動に及ぼす影響がとても大きい」という講師の言葉に、今年の夏の猛暑を思い起こしました。家庭系食品ロスが事業系食品ロスの量を上回っている事を教えていただいたので、より一層毎日の生活を振り返り、出来る所から具体的な行動につなげたいと思います。

【受講者の声】

- ・講師さんのお話、分かりやすくて良かったです。コーヒーを作る際の食品ロスについて知ることができました。三本珈琲さんのロスを生かす取り組みがいろんな企業に広がれば良いと思いました。日本全体でみれば小さなことですが、小さなことの積み重ねを持続することが大事だと思います。
- ・三本珈琲さんの熱意溢れる取り組み、説明感動しました。
- ・楽しみながら、一人一人が生活レベルで環境について考える、良い機会でした。
- ・三本珈琲さんのお陰で、コーヒーの歴史や食品ロスの取り組み、美味しいコーヒー素晴らしいです。コーヒーの味がこんなに違うとはびっくりしました。奥が深いです。美味しいコーヒーを飲んで幸せになりました。

【記録:エコエコかながわ運営委員 加藤】

【 第2回 環境への取り組みとカードゲーム体験 】

❖講 師：大川印刷株式会社 梶原 縁さん

❖会 場：神奈川区役所4階第1会議室

❖受講生：3名 運営委員：6名 オブザーバー：1名 合計：10名



【講座の内容】

遊びながらSDGsを考えるカードゲームは、各グループでとても熱を帯び盛り上がった。各グループメンバーとしては、自分で選び出したカードと課題解決のカードを脳トレのように頭をひねりながら答えを出すことや、答えるメンバーの説明も否定しないことで、楽しい環境学習となった。このゲームは市販されていないため、とても残念に感じた。このカードゲームにより、区内在住の子供から大人まで環境に関して啓蒙することが可能となり、改めてSDGsの重要性を考える機会を得ることが可能になると思う。

【受講者の声】

- ・ワークショップ。社会課題を解決する手段には、多様なアプローチがあることがわかった。柔らかな頭で、社会課題に楽しく取り組みたい。
- ・カードゲームが面白かったです。考えれば何かしらの案が出るものと知りました。また、初対面の人とでもきたんなく話し合えるというのもワークショップのいいところだと思いました。
- ・カードゲームを通じて、与えられた条件下で、アイデアを考える。共有する楽しさを知りました。皆さんのアイデアがどれもユニークで、発想から、なにか新しいものを生み出し、行動につながると良いと思います。端紙を利用したのコースター作りは、頭・手指を使い、よい脳トレになりました。ただ、「脳トレ」と事前にいわれると、緊張してしまうこともわかりました。
- ・印刷企業の環境の取り組みが納得できるものばかりで、感心しました。ゲーム面白かったです。「相手の意見を否定しない」大切なことだと思います。自分も気を付けます。
- ・端材の紙でコースター作りをしましたが、難しくて何とか完成できて良かったです。脳トレになりました。友人にも教えてあげたいです。

【記録：エコエコかながわ運営委員 唐松】

【第3回 工場見学 Jバイオフーズリサイクル横浜工場見学】

❖講 師：(株)Jバイオフーズリサイクル横浜工場 貝瀬さん、田中さん

❖会 場：Jバイオフーズリサイクル横浜工場

❖受講生：2名 運営委員：4名 オブザーバー：1名 合計：7名



【講座の内容】

昨年7月に下見で行き、今回は2回目でしたが、講師の方や廃棄されていく食品が前回と違ったこともあり、新たな発見の多い見学でした。実際に賞味期限内のパスタが一時保管パレットに山積みされ、更に前処理段階でスタッフの方々が手作業で段ボール箱の開梱、袋から中身を出していた作業を見て衝撃を受けました。一般家庭から出る食品ゴミ、川下産業の食品廃棄物のリサイクル率向上が課題であること、廃棄や再生産品に手間やコストがかかる理由に納得すると共に、自分の今後の行動にどう活かすか、外食で注文時に残さないために「ご飯少なめで」と言う癖をつけるとか、自分でもできることを考えるよい機会になりました。

【受講者の声】

- ・食品のリサイクルからガスを作る、肥料を作る、水もきれいにしてまた使う、本当にすばらしい事業だと思いました。今後の環境問題でもっと力を入れていかないといけない事業なんだと感じました。
- ・受入ホッパーのごみの搬入シーン。未開封のパスタの廃棄に心が痛みました、、、。不適物除去の積み替えシーンが見れてすごく良かったです。ごみ処理への認識が大きく変わりました。
- ・廃棄品として処分される食品が、まだ賞味期限内であったこと。商品を段ボールから出して、人間の手を介して行っていたこと。捨てることにも人手がかかり、再生することにも人手がかかっていることが実感できました。

【記録:エコエコかながわ運営委員 石原】

【第4回 「かるたでつなごう！かながわ区」 】

❖進 行：エコエコかながわ 運営委員

❖会 場：神奈川区役所本館2階中会議室

❖受講生：3名 運営委員：6名 ファシリテーター：1名 合計：10名



【講座の内容】

司会者石原さんのあいさつから始まり、あらたに2名の参加をいただき、ワールド・カフェのファシリテーター辻さんに導かれ 活発なカフェになった。2カ所のテーブルに別れ模造紙にそれぞれの思いを書き込みながらの話し合いは、和気あいあい、活発な意見を喚起しあえていい仕組みだと思いました。話し合った後の模造紙には、環境かるたの様々な活用方法のアイデアが書き込まれており、今後のエコエコかながわの活動の参考となり、活動の活力となった。環境についての意見はまだまだでそうだったが、途中の席替えであらたな意見交流でき、さらに盛り上がった。あたらしい手づくりカルタを紹介いただいたのは、おおきな収穫だと感じた。やはり1箱のカルタとして、世に出したい、という気持ちが盛り上がりました。辻さん、新しく参加された方々、ありがとうございました。

【受講者の声】

- ・皆さんの学びに対する意欲の高さに圧倒されました。環境かるたが今日出たアイデアを基に、広く活用されるといいなと思います。
- ・久々にこれほどまでに老若男女が集まる講座に参加し刺激になりました。私のような新参加者により「元気になった」と言っていただき、私も元気になりました。
- ・1回～3回の講座が積み重なって、4回本日の講座が進められたことに感謝。振り返ることで、自分の中での気づきを再確認しました。加えて、参加者同士のフリートークを通して様々な切り口から環境への思いが深まった。
- ・皆様のバイタリティ、テーマへの本気度が凄かった！！ワールド・カフェを初めて体験して新鮮な感じでした。

【記録：エコエコかながわ運営委員 宮島】

【お披露目会 3月24日開催「みんなで楽しい！かるた大会♪」】

❖ 進 行：エコエコかながわ 運営委員

❖ 会 場：神奈川区役所本館5階大会議室

❖ 参加者：19名 運営委員：5名 合計：24名



この「みんなで楽しい！かるた大会♪」は、地域の環境について楽しく学び、考えることを目的として開催されました。使用したのは、地元・神奈川区の自然や暮らし、環境への思いをもとに作られた「かながわ区版環境かるた」です。このかるたは、エコエコかながわ運営委員会が継続して取り組んできた環境学習講座の中間成果として誕生しました。今回は、その初めてののお披露目の場ともなりました。子どもから大人まで、世代をこえて楽しみながら環境について考えるきっかけとなる大会となりました。

【参加者の声】

- ・かるたの絵が素敵でした。
- ・神奈川区のことがかるたでわかって面白かったです。
- ・今日はありがとうございました。子どもも大人も楽しそうにやっていました。
かるたを通して、子どもも気軽にエコや環境、神奈川区のことを学べました。
- ・皆真剣に取り組んでいて、思わず力が入りましたが、結果は散々でした。
- ・イラストがはっきりしていて分かりやすい。
- ・かるたで3位をとったけど、たのしかったです。
- ・参加者で楽しみながら会話ができたこと。
- ・かるたがたのしかった。
- ・かるたがまけてくやしかった。
- ・春休みなので、親子で楽しく参加していてホノボノとした雰囲気でも良かったです。
- ・小学生、中学生も対象にした内容が素晴らしかった。

神奈川区国際交流みなとの会 運営委員会

区内の国際交流に関心のある人や国際交流に関わる活動者が集まり、多文化共生がすすむ地域を目指して、国際交流ボランティアをはじめのきっかけとなる講座を企画しています。

●生涯学級運営委員 5名

●区民企画型講座（保育付き）全5回連続講座 実施期間 R8. 1. 21～R8. 2. 25

受講者
募集

令和7年度 神奈川区生涯学級連続講座

国際交流を



ボランティアから はじめませんか

開催日 : 令和8年1月21日～2月25日

【講座全5回・水曜日】とフィールドワーク

時間/場所 : 第1回～第5回 10:00～12:00 / 神奈川区役所

参加費 : 1,000円(全5回分、内200円は第5回のお茶代)

対象者 : 神奈川区内在住、在勤、在学の方 25名

保育あり : 1歳0か月以上(1/21時点) 保育料無料

締切日 : 1/6(火)必着 ※申込み多数の場合、抽選

※抽選結果は全員にお知らせします。1月13日(火)までに結果が届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

『国際交流』に関心があるけれど
何から始めたらいいかわからないあなた、
まずはボランティアから私たちと一緒に始めてみませんか。

【 申込み・問合せ 】

QRコード・Eメール・はがき



★下記の①～⑧を書いてお申込みください

①講座名『国際交流をボランティアからはじめませんか』

②氏名・ふりがな

③郵便番号・住所

④電話番号

⑤メールアドレス(あれば)

⑥この講座をどこで知りましたか

⑦応募動機

⑧保育希望の方のみ

(お子さまの名前・ふりがな・年齢月齢)

宛先 : 神奈川区役所
地域振興課 生涯学習担当
〒221-0824
神奈川区広台太田町3-8

Eメール:
kg-gakyuu@city.yokohama.lg.jp
問合せ先 TEL:045-411-7093

【 講座テーマ 】

第1回
(1/21・水)

『地域から始める国際理解と文化交流』

講師:東海大学国際学部教授 小貫 大輔

第2回
(1/28・水)

『身近な外国人住民の今 ～共に暮らす社会を考える～』

講師:神奈川県行政書士会 行政書士 宋 明舜

第3回
(2/4・水)

『神奈川区の外国人支援ボランティア活動を知る』

講師:神奈川区多文化共生ラウンジ館長 岩間 良一

各ボランティア団体代表

2/5・木～
2/17・火

フィールドワーク

外国人支援ボランティア活動の現場を見学

第4回
(2/18・水)

『JICA出前講座 ネパール・ベトナムのことを知ろう!』

講師:JICA海外協力隊OG 井上 節子、泉 安佐

第5回
(2/25・水)

『明日からのボランティア活動について一緒に考えよう』

進行:神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際交流みなとの会

【 講師・活動団体紹介 】

第1回

東海大学国際学部教授 小貫 大輔

1995年東京大学教育学研究科・博士課程単位取得満期退学。

研究キーワード:多文化教育、人間の性とジェンダー。

若いころにブラジルに渡り、スラムでのボランティア活動やJICA専門家として「性と生殖の健康」プロジェクトに携わる。帰国後は日本に住むブラジル人の子ども達の教育支援に取り組み、ブラジルの連邦大学と「在日ブラジル人教育者向けオンライン教員養成講座」を開講するなどした。多国籍の子どもを集める「マルチカルチャー・キャンプ」や、「UNESCOユースセミナー」を主催している。東京FM「SDGs学部ミライコード(サヘル・ローズがパーソナリティ)や NHK「おはよう日本」などにも出演。

第2回

行政書士 宋 明舜

神奈川県横浜市出身、在日韓国人3世。神奈川県行政書士会所属。中央大学法学部通信教育課程、一般企業の経理事務を経て、行政書士試験に合格し、横浜市中区に「宋国際行政書士事務所」を開業。

現在、宋事務所では、韓国語・中国語・日本語の3か国語に対応が可能で、外国人の在留資格全般、及び、在日韓国人/朝鮮人の戸籍整理・相続業務、国際関係業務、会社設立、各種許認可業務に加えて、外国人の日常のトラブル対応まで幅広く対応している。

第3回

神奈川区多文化共生ラウンジ

神奈川区多文化共生ラウンジは、外国人市民への相談対応や、外国人市民を応援するための地域ボランティアの受け入れ、国際交流事業等を実施する多文化共生の発信拠点です。

【日本語教室】

- ①にほんごるーむ
- ②ちゅーりっぷ(新子安)

【学習支援教室】

- ③たいよう・そら
- ④びすけっと(菅田)

第4回

JICA出前講座
(JICA海外協力隊OG)

① 井上 節子

派遣国:ネパール
職種:就学前障害児療育
派遣期間:2003年10月～
2005年10月

② 泉 安佐

派遣国:ベトナム
職種:日本語教育
派遣期間:2019年4月～
2021年1月

【主催】神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際交流みなとの会

【共催】神奈川区役所 地域振興課 【協力】保育ボランティア こぶし

第1回 【地域から始める国際理解と文化交流】

❖講 師：東海大学国際学部教授 小貫 大輔さん

神奈川区役所 地域振興課 宮本係長

❖会 場：神奈川区役所BI機能訓練室

❖受講生名：18名 運営委員：5名 運営委員サポート：1名 合計：24名



【講座の内容】

講演直前の講師インフルエンザ感染というハプニングで急遽 ZOOM での開催となった。講師小貫先生、宮地運営委員長、小貫先生をご紹介下さった宮地運営委員長の奥様陽子さんのご支援、ならびに地域振興課のご尽力で、無事に開講できた事に先ず感謝申し上げる。国際理解や文化交流では、知識と同時に身体で体験することが重要だという事を講演冒頭で実践したことで、受講者はみな講座に引き込まれていった。ZOOMにも関わらず、聞き取りやすくまたスライドを使った具体的な事例等の分かり易い解説で、多くの受講者は初めて目にする多文化主義や間文化主義についてある程度の理解が得られたと思う。配布された講師の論文を熟読のうえ、更に理解を深め第2回以降の講座や国際交流ボランティア参加への意欲を高めて頂ければ幸いである。

【受講生の声】

- ・小貫先生の講演を聞いて、初めて多文化主義、間文化主義の意味が実感出来ました。日本における移民の子ども達の教育の問題点も痛感できました。日本の政府が外国人の教育に支援しない点は問題だと思います。
- ・本日は素敵な講座をありがとうございました。私も海外に行く機会があり、その時に感じるものがたくさんありました。その国に行ったらなるべくその国の文化を勉強し、その国の人達と仲良くなり、そこから交流がはじまるので、それが日本では少ないことを感じるので…それを広めていきたいと思いました。
- ・「間文化交流」ということばに初めて出会いました。相手のことを良く知り、尊重した上で、自分たちも学ぶ、自分たちのことも伝えていく相互作用の大切さを感じました。

【記録：神奈川区国際交流みなとの会運営委員 犬塚 】

第2回 【身近な外国人住民の今～共に暮らす社会を考える～】

❖講 師：神奈川県行政書士会 行政書士 宋 明舜さん

❖会 場：神奈川区役所B1機能訓練室

❖受講生：13名 運営委員：5名 運営委員サポート：1名 聴講生：2名

合計：21名



【講座の内容】

当日はかなり気温が低かったことも影響したのか、集まりが悪く開始直前に来る方が多かった。参加者は5名の欠席があり、13名となった。今回の講師はご本人も在日3世韓国人ということもあり、自身の体験や学校時代にあった差別なども交えてお話しされた。このことで、参加者にも在留資格の一般的な知識だけではなく、外国人住民が直面しているリアルな課題をより身近に感じられたと思う。また、講座の締めくくりとしてグループワークが予定されていたが、時間の関係上途中で切り上げることになったのが残念。外国人住民に対するボランティア活動をする上では、この在留資格の知識は非常に重要であると、改めて感じた。次年度以降の講座にもこのテーマは盛り込むべきだと思った。亀田さんによるアイスブレイク「やさしいにほんご」は内容的に皆が正解でき達成感の持てる内容で良かった。

【受講生の声】

・外国人住民と何かトラブルになった時、「怒るのではなく、共生していく事を考える」ということが印象的でした。どんなトラブルでもやはりコミュニケーション、相手の話を良く聞き、どこに問題があるのか一緒に考え、解決したり、分かりあう事の必要性が大切と実感しました。また、困った時に相談できる場所を知っている事も大切と思いました。本日はありがとうございました。

・全て貴重なお話で勉強になりました。聞きたい内容がたくさん聞けて良かったです。在留資格のことや、住まい、銀行、日常の困りごとの例など参考になりました。永住権の喪失の話も勉強になりました。

・知らなかったことを数字やグラフを用いて具体的に示して戴いて大変知識が増えました。ありがとうございました。

【記録：神奈川区国際交流みなとの会運営委員 宮地】

第3回【神奈川区の外国人支援ボランティア活動を知る】

❖講 師：神奈川区多文化共生ラウンジ館長 岩間 良一さん
ボランティア団体 【日本語教室】にほんごくらぶ、ちゅーりっぷ
【学習支援教室】たいよう・そら、ビスケット

❖会 場：神奈川区役所5階大会議室

❖受講生：16名 運営委員：5名 サポートメンバー：2名 合計：23名



【講座の内容】

- ・全部で6団体のプレゼンとブース開設という難しい段取りに基づく第3回目講座であったが、各団体のプレゼンも非常に簡潔でわかり易く、司会のうまさもあり、運営側の思惑通りの講座が実現できた。各団体代表が運営委員会の意図を完全に理解して戴き、ブース説明でも協力戴けたことに感謝したい。
- ・各日本語教室・学習支援教室への受講者の見学希望も、延べ24名が応募した。（にほんごるーむ8名、たいよう6名、そら4名、ちゅーりっぷ3名、ビスケット3名）見学を契機として、受講者がボランティア活動に関心を持ち、活動に取り組める流れが出来れば、講座の企画運営団体としては幸いである。
- ・今回、生涯学級運営委員会自体の紹介と次期運営委員の募集を案内することも、極めて自然な形で進めることができたことは評価したい。多くの方が次期運営委員に応募して戴くことを願う。
- ・第3回講座全般をふりかえると、運営側の設計で意図した通りの効果が得られた良い講座であったと考える。

【受講生の声】

- ・ボランティア団体の皆さんからお話が聞けたので、大変参考になりました。もっと、時間があれば良かったです。見学日時をその場で決められるのが助かりました。見学させていただきます。楽しみです。
- ・実際に活動されている方の話を聞いて希望がでてきた。こんなにもたくさんの人が国際交流に参加・興味を持っていることに感動した。
- ・各団体の活動状況を聞いた後に、直接各団体のブースをまわりながら話や質問できる事でイメージが付きやすく不安が軽減できる企画内容がとても良かったです。直接団体に申し込むのも安心感につながると思いました。

【記録：神奈川区国際交流みなとの会運営委員 守時】

第4回 【JICA 出前講座 ネパール・ベトナムのことを知ろう！】

❖ 講 師： JICA海外協力隊OG 井上節子さん、泉安佐さん

❖ 会 場： 神奈川区役所B1 機能訓練室・研究室

❖ 受講生： 17名 運営委員： 5名 合計： 22名



【講座の内容】

井上さん、泉さん、それぞれネパール、ベトナムへの愛にあふれた講義でした。受講者はネパールについて、エベレストや、最近インド・ネパールレストランが増えていること以外あまり知識がなく、地理や文化や生活についての話は驚きもあり新鮮だったようです。ベトナムについては、行ったことのある人も多く、一定の知識のある人が多かったようです。日本企業の進出に伴い日本語学習者が急増し、小学生から第一外国語になったこと、技能実習生には日本語のみならず日本生活の特訓も行われることなど知らないことも多かったようです。日本への労働者も当分は増えるでしょうとのことでした。文化や状況は違っても、どちらの国も若いエネルギーにあふれていると感じました。

旅行ではなく実際に住んで活動した人の経験談は面白い。外国人住民に対するボランティア活動では、日本語だけでなく、生活の違いなども共有していけるといいなと思いました。

【受講生の声(受講前後の変化)】

■ネパール

- ・(前)エベレストがある。山岳地帯 (後)生活スタイル、文化、習慣について具体的に知ることが出来ました。“郷に入っては・・・”の格言をしみじみ感じました。
- ・(前)エベレスト(チョモランマ)、トレッキング、バックパッカー、政情不安
(後)多くの言語が話されていて、カースト制が残っていること、一夫多妻制など知って驚いた。観光立国の国だと思っていたが、まだ貧しい生活が続いていることも意外だった。

■ベトナム

- ・(前)暑い (後)ベトナムの日本語学習者のことがよく分かりました。来日して勉強している人、働いている人を応援したくなりました。
- (前)技能実習生 (後)都市化が進んでいる 若い！国 日本語を学んでいる。
第一言語としている。

【記録：神奈川区国際交流みなとの会運営委員 亀田】

第5回 【明日からのボランティア活動について一緒に考えよう】

- ✿進 行：神奈川区生涯学級運営委員会 神奈川区国際交流みなとの会運営委員
- ✿会 場：神奈川区役所BI機能訓練・研究室
- ✿受講生：12名 運営委員：5名 サポートメンバー：2名 合計 17名



【講座の内容】

今回初めて生涯学級の運営委員を務めさせて頂き、周りの皆様から暖かいご指導の御蔭をもちまして何とか最終回を迎えました。5年前日本人対象の学習支援サークルでボランティア活動を開始し、3年前外国人対象の学習支援、日本語支援のボランティア活動を開始しました。活動開始後様々な問題点に出会い、各種講座に参加して、不明な点を学ばさせて頂きましたが、支援に携わることは奥が深いことを改めて学びました。常に学ぶ姿勢を崩さず謙虚に生活したいものです。ありがとうございました。

【受講生の声】

- ・ボランティア、マインドを持つことの大切さ。日常からうまれる問いを大事にする。なにかボランティアをしたい、と思った時にその気持ちを支える運営委員会活動の価値を感じた。
- ・みなさんのいろんな思いが聞けて良かったです！ここで知り合えたつながりを大切にしながら活動していきたいです。
- ・すでに何らかのボランティア活動をされている方が多いんだなあと思った。まったくのゼロからのスタートなのだけれど、ちゅうちょしないで、とびこんでみないと！！という気持ちになった。
- ・『ワールドカフェ』はリラックスして皆さんの話がきけて楽しみながら気づけることも多かった。あっという間に時間が過ぎました。運営委員さんありがとうございました。

【記録：神奈川区国際交流みなとの会運営委員 松山 】

運営委員向け ファーストエイド講習会

神奈川区生涯学級では、通常の運営委員会や連続講座の開催時に万が一の怪我などが起こった際に運営委員が冷静に対応できるよう、神奈川消防署の協力のもとファーストエイド講習を行っています。

●対象：神奈川区生涯学級運営委員 合計 12 名

- ・おやまなび PLUS 6 名
- ・神奈川区国際交流みなとの会 1 名
- ・エコエコかながわ 5 名

●講習会開催日：R7. 5. 23



ファーストエイド講習 ～いざという時に役立つ応急処置を学ぶ～

AED【自動体外式除細動器】の使い方や応急処置の方法など、消防署職員より講習を受けます。
連続講座中、もしくは委員会中に、もしものけがや病気、またはAEDが必要な場面に遭遇したときに
落ち着いて行動できるよう、年に一度、運営委員を対象に開催しています。
過去に受講したことがある方も、確認のため定期的な受講が必要です。
受講生の安全とご家族の突然の場合にも役立つ講座です。



- ◆対象： 神奈川区生涯学級 運営委員
- ◆日時： 5月23日(金) 10時～11時半
- ◆会場： 神奈川区役所本館 4階第1会議室
- ◆保育： 神奈川区役所本館 5階交流室



講座名 神奈川区生涯学級 スキルアップ講座「ファーストエイド講習」	
学級名	
氏名	電話番号
保育を希望するお子さんの名前（ふりがな） 年齢 月 齢 歳 月	
保育を希望するお子さんの名前（ふりがな） 年齢 月 齢 歳 月	
（講座開催日の年齢・月齢を記入）	

主催：神奈川区地域振興課 協力：神奈川消防署総務・予防課

【 ファーストエイド講習 】

- ❖講師：神奈川消防署 総務・予防課 吉原さん
- ❖会場：神奈川区役所4階第1会議室 保育：5階交流室
- ❖運営委員12名（おやまなびPLUS6名 神奈川区国際交流みなとの会1名
エコエコかながわ5名）



【講座の内容】

運営委員として、受講生のいざという時や身近な家族になにかあった時にも冷静に対応できるように毎年、講座開催前にみなさんに受講していただいています。

今年は熱中症の対策、心肺蘇生の手順、AEDの実践をおこないました。

講座開設時には熱中症対策として部屋の温度管理や、水分補給のアナウンス、休憩時間を取り入れるなど、意識的な対策を取り入れるなどのアドバイスをいただきました。

AEDの動作は定期的に確認することが大切だと感じました。気持ちを引き締め、安全第一の開催を心掛けます。

【運営委員の声】

- ・たえまなく胸骨圧迫する重要性。AED 大人のものを子どもに使うことは可能。
- ・AED の使い方、胸骨圧迫のやり方。何故、必要なのか、どういう時に使うのか、大変わかりやすく教えてもらったこと。
- ・熱中症や異物誤飲等の話も聞けて良かったです。
- ・子どもの AED の使用例について聞くことが出来て良かった。

運営委員向けスキルアップ講習

神奈川区生涯学級では、神奈川区生涯学習運営委員及び、講座を受講後運営委員に興味がある方を対象にスキルアップ講座を開催しております。講座企画・運営に役立つスキルを学ぶのはもちろん、他の生涯学級との交流の場となっております。

●対象：神奈川区生涯学級運営委員、運営委員会に興味のある方 合計40名

	問いの立て方	ホストの在り方
・ おやまなび PLUS	6名	5名
・ 神奈川区国際交流みなとの会	5名	4名
・ エコエコかながわ	6名	5名
・ 多文化共生ラウンジ	2名	
・ かな一ちえ	1名	
・ すくすく子がめ隊	1名	1名
・ 多文化共生ラウンジ	1名	1名
・ 区職員	1名	1名

●講習会開催日：基礎編 R7. 6. 23 実践編 R7. 6. 30



ワールド・カフェで地域とつながろう！

6月23日(月) ワールド・カフェの「問い」の立て方を学ぼう

神奈川区役所4階第1会議室 保育:5階交流室

6月30日(月) ワールド・カフェの開催者としてのホストのあり方

神奈川区役所4階第1会議室 保育:3階第1会議室

※両日とも10:00~12:00

大嶋 友秀さんプロフィール

1959年京都生まれ。これまでの幅広い営業の経験をもとに独立し、2005年4月より、官公庁、自治体、企業、NPOで幅広くコミュニケーションの指導で活躍。

現、ワールド・カフェ・コミュニティ財団(グローバル)の理事、2023年より日本でもワールド・カフェを支援・推進・普及を目指す団体、生成的対話の場コミュニティ(通称:GCBC)の理事長として活躍。



対象:神奈川区在住・在勤・在学

定員25名 先着順

神奈川区生涯学習運営委員及び運営員会に興味のある方



申込:右のQRコードから、または神奈川区役所5階506窓口にて受付

定員になり次第締め切りとさせていただきますので、お早めにお申し込みください

問合せ先:神奈川区役所地域振興課 生涯学級担当

☎045-411-7093 FAX045-323-2502

e-mail: kq-gakyuu@city.yokohama.lg.jp



神奈川区マスコットキャラクター
かめ太郎



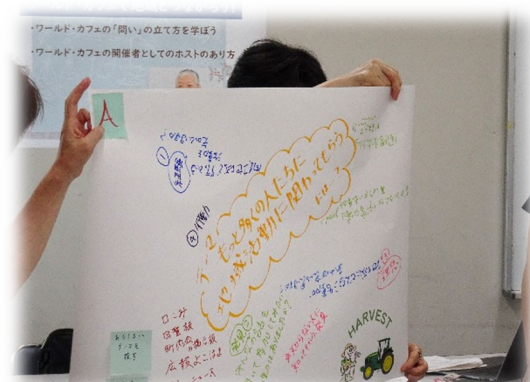
【 ワールド・カフェで地域とつながろう！

～ワールド・カフェの「問い」の立て方を学ぼう～ 】

❖講 師：研修講師 大嶋 友秀さん

❖会 場：神川区役所 4階第1会議室 ❖保育：5名

❖運営委員17名（おやまなびPLUS6名、神川区国際交流みなとの会5名、エコエコかながわ6名）



【講座の内容】

ワールド・カフェの概要、問いの重要性などの講義、問いを考えるための3つの問い、フレームワークを学びました。その後、グループで身近な事例をもとに問いを考える演習を行いました。様々な活動団体の方とも、ワールド・カフェを通して交流することができ、運営委員も大変刺激になりました。今後の運営で活かしていきたいです。

【運営委員の声】

- ・「問い」を作りには時間がかかること、また時間をかけていいということ。ホストはファシリテーターではないので、まとめようとしないで(がんばらなくてよい)みんなで場を作るのが大切だということ。
- ・「問いを考えることで自分たちの理解が深まる」という言葉が印象に残りました。改めて自分たちを見直すことができる良い機会になるのだと思いました。時間をかけ、じっくり考えた方が良い問いができるということも知れて良かったです。
- ・今日はありがとうございました。全グループが同じテーマでしたが、問いの内容によって、最終的な行動や目的などが変わることが、実際にわかりました。問いはじっくり時間をかけて、目的や行動もしっかり考えながら、作りたいと思いました。
- ・全チーム同じテーマなのに問いがそれぞれ違って面白かった。実際テーマや問いを決める時にもこうしてチーム分けしてワールド・カフェを行って出た意見や問いを元にブラッシュアップして決めていくのも新しく良いのでは？と感じた。

【 ワールド・カフェで地域とつながろう！

～ワールド・カフェの開催者としてのホストのあり方～ 】

❖講 師：研修講師 大嶋 友秀さん

❖会 場：神川区役所 4階第1会議室 ❖保育：4名

❖運営委員 14名（おやまなびPLUS 5名、神川区国際交流みなとの会 4名、エコエコかながわ 5名）



【講座の内容】

ワールド・カフェの開催者として押さえるべき7つの原則、ワールド・カフェとしての成立条件、ハーベストの進め方の手法についての講義を事例を交えながらいただきました。

各運営委員会でも、受講者の皆さん向けにワールド・カフェ形式での振り返りを検討しているため、「問い」の組み立て方は大変参考になり有意義な時間となりました。今後の運営の参考にさせていただきます。

【運営委員の声】

- ・ホストの重要性、役割を知ることが出来た。ホストの心持ち次第で、その場の雰囲気に出るというのは印象的だった。
- ・話したくない人は話さなくてもいい、その人なりの関わり方がある、というのが知れて良かった。“丁寧に”というのも当たり前のように、新たな気づきでした。
- ・参加者の声を尊重する。意見を言わないことも、ひとつの意見として受け入れるという視点は新鮮でした。場を信じる、その場を楽しむことで、関係性、横のつながりを意識できることが、大切だという先生の言葉が印象的でした。
- ・「問いに集中して考える」ここを身につけたい。終了時に「まとまらない事も1つの答」という先生のお話は印象深い。「まとまる」と「まとまらない」この差の中に大切なことがあるのですよね！！
- ・①場を信じる ②その場に自分がいる意味 ③自分がたのしむ ワールド・カフェをする上で大嶋先生が大切にされていることが印象に残りました。